エリアミーティング(東寺方小学区)

第1回 自分を知る





ワークショップSTART!

「自分を知る」





まずは

アイスブレイク







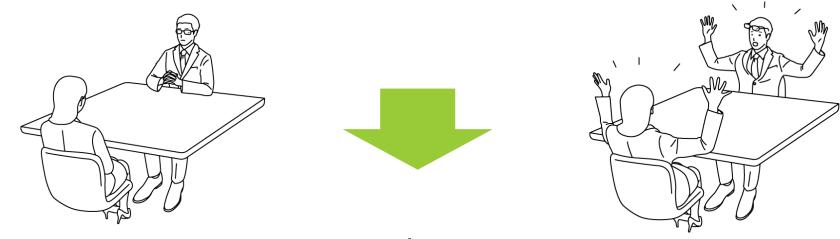
写真の人物は、

何を考えていると思いますか?



グループ共有

1人1分程度、自己紹介も交えてグループで共有してみてください



同じ写真を見ても、

人それぞれ感じ方は違います!

テーマ

自分を知る





ビジョン

コンセプト



自分のために地域を活用する

地域のために地域活動する

VRTカード





VRTカードとは?

- 職業レディネス・テスト(Vocational Readiness Test)
 という心理検査をカード化したガイダンスツール
- 54枚に書かれている作業内容を分類することで、 対象者の興味について知ることができる
- VRTは、多くの実証的なデータを背景としているため、 一定の信頼性・妥当性が保証されている

VRTカード実施方法 1人15分

分類

少10分



結果集計

少 5 分

< 1 人目 >

まずは

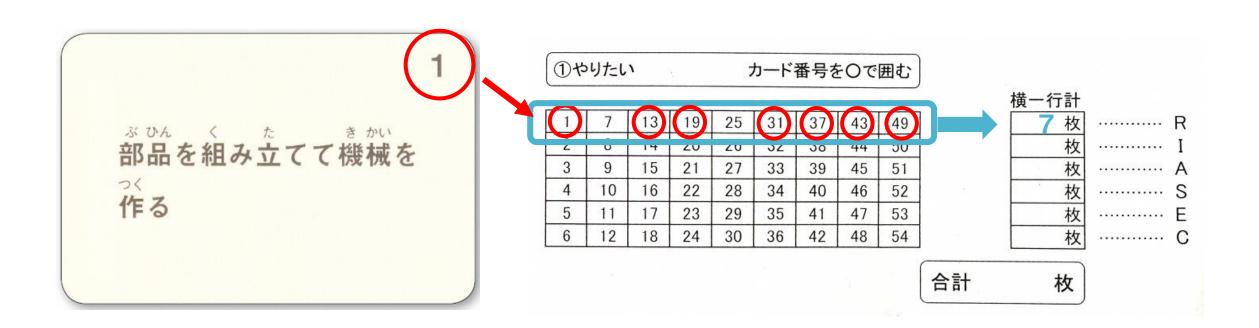
分類

を

10分でやってみてください

結果集計

少 5 分



< 2 人目 >

まずは

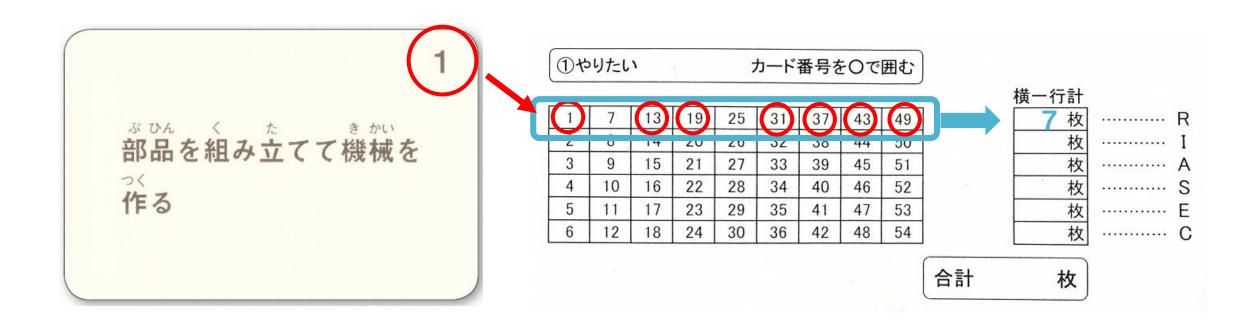
分類

を

10分でやってみてください

結果集計

少 5 分



RIASEC

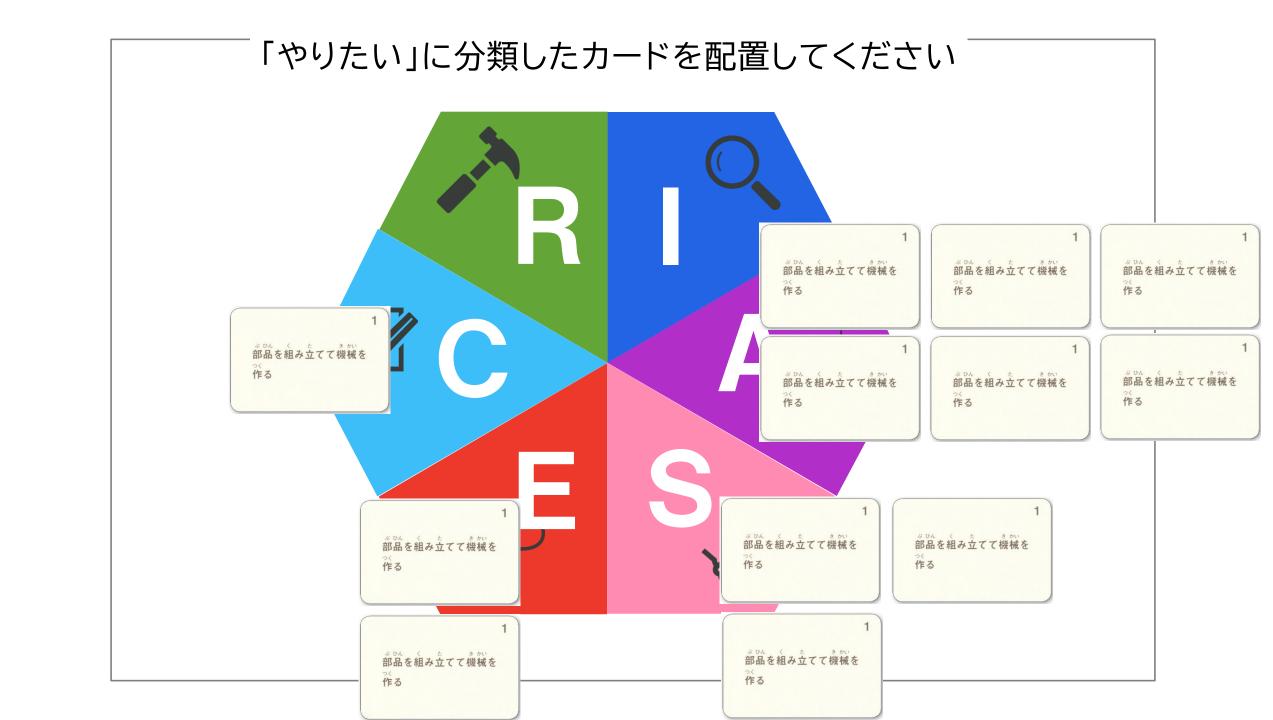
アメリカの心理学者ホランドが、 人の基本的な性格を6つのタイプに 分けたものがRIASEC

「やりたい」の枚数が多い領域ほど 興味があることが想定できる



企業的領域

社会的領域



ペア共有

VRTカードをやってみた感想などを 自由に話し合ってみてください!

少10分

VRTカードをやってみて 気づいたこと、感じたこと



- ・「やりたくない」に分類したカードに 「研究」という言葉が多かった気がする
- ・想像していたAへの興味だけでなく、Sも枚数が多かったことから人の関わりも大切な事がわかった

「やりたい」の枚数が 多かった領域に分類された カードの共通点

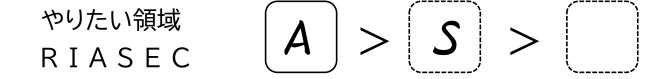


- ・ものづくりが関わっている
- ・子供と接することが共通している

など!

まとめ (り5分









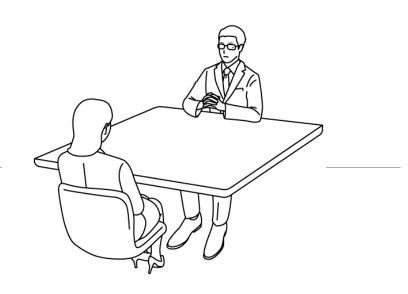
ケースワーク

「自治会でオンライン併用のお祭りを開催する」



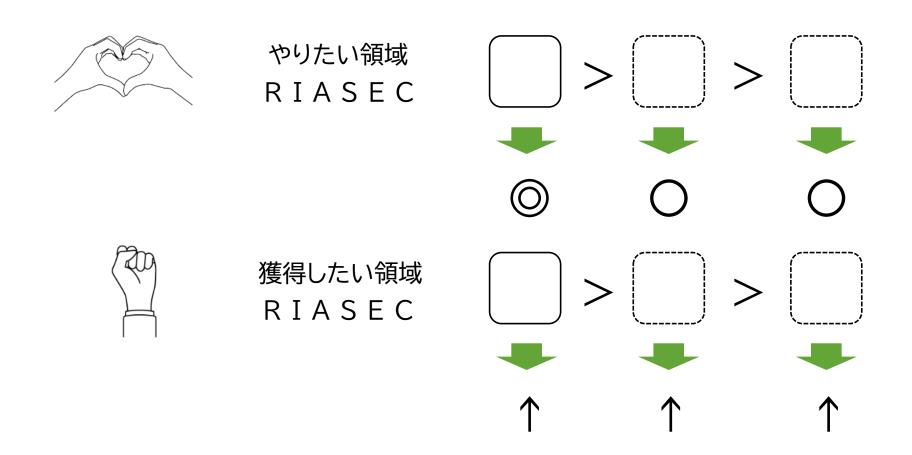


ケースワーク設定



- 皆さんは自治会の役員です。
- 例年開催しているお祭りでしたが、今年は新型コロナウイルスの関係でオンラインを併用する意見があり、併用での開催が決定しました。
- 自治会の一員として企画(オンライン併用)を実行するために、 メンバー内で役割分担をしてください。

役割分担表の書き方



グループ共有 ①1人30 秒程度

まずは自己紹介

自己分析の結果も含めて、カードに書いた

「やりたい領域」「獲得したい領域」を共有してください。

「私の<u>やりたい領域</u>は、人と協力しながらアイディアを生み出すことに興味があるので、AとSにしました。<u>獲得したい領域</u>は、苦手ですが獲得するともっとアイディアもレベルアップできると思ったので、I にしました。」

統括(リーダー) 全体の必要規模、必要業務の洗い出し 出店先、関係機関との調整 割 自己分析で理解した自らの 広報 4 やりたい領域や獲得したい領域を 意識して、役割分担をやってみてください! オンライン設備関係 会計

役	1	統括(リーダー)	Ε
	2	全体の必要規模、必要業務の洗い出し	Ι
	3	出店先、関係機関との調整	S
割	4	広報	A
НЭ	5	オンライン設備関係	R
	6	会計	C

~与えられた地域活動~

やりたい領域や獲得したい領域を意識することで・・・・



1 自分の楽しみやキャリアアップにつながる

	1	統括(リーダー) IAS	Е
役割	2	全体の必要規模、必要業務の洗い出し	Ι
	3	出店先、関係機関との調整	S
	4	広報	A
	5	オンライン設備関係	R
	6	会計	C

~与えられた地域活動~

やりたい領域や獲得したい領域を意識することで・・・・



与えられた役割の中で価値を見出すことができる

- ・興味がない役割にもチャンスが隠れているかも!
- 外注や新しい人材を探す手段も見えてくる

ワークショップ FINISH!

「自分を知る」



